

平成28年 関東東北産業保安監督部東北支部 管内の液化石油ガス一般消費者等事故について

平成29年4月
関東東北産業保安監督部
東北支部保安課

平成28年に発生した「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」に係る事故（以下「LPガス事故」）の概要は以下のとおりです。なお、LPガス事故は、高圧ガス保安法（液化石油ガス保安規則）に基づき報告されます。

また、今後、事故原因の特定等による変更を行う場合があります。

〈全国のLPガス事故発生件数〉

- 平成17年以降の全国の事故発生状況は、平成18年の事故件数が平成17年の105件から219件に急増している。これは平成18年のパロマ製湯沸器に係る事故発生に伴う事故届けの徹底指導等により、潜在化していた事故の捕捉率が向上したためと推測される。その後、136～260件/年で推移している。
- 平成28年の事故件数は、136件で、平成24年（260件）から4年連続で減少した。対前年比は24%の減少となった。負傷者は52名で前年より8名減少し、死亡者は0名で前年より2名減少した。また、B級事故¹以上は1件で前年より3件減少、CO中毒事故は9件で前年より5件増加した。

（表-1、図-1参照）

〈東北支部管内のLPガス事故発生状況〉

- 東北支部管内では、平成18年に大雪による雪害事故が多発し、68件の事故（うち雪害事故が60件）が発生した。その後は20～30件程度で推移していたが、平成23年～平成25年は再び雪害事故が増加したことにより40件以上の事故件数が続いた。
- 平成28年は18件（うち雪害事故が4件）の事故が発生した。前年と比べ10件の減少となり、特に雪害事故は前年より12件減少した。一方、死亡者は0名で前年より1名減少し、負傷者は6名で前年より5名減少した。

負傷者を伴う事故は5件で、山形県山形市で発生した漏えい爆発（軽傷1名）、福島県郡山市で発生した漏えい爆発（軽傷1名）（これら2件は7月に発生）、福島県郡山市で発生した漏えい爆発（重傷1名、軽傷1名）、福島県岩瀬郡で発生したCO中毒（軽症1名）、山形県東置賜郡で発生したCO中毒（軽症1名）（これら3件は12月に発生）である。

- 原因者別に見ると、一般消費者等によるものが5件と全体の27.7%を占め、続いて、雪害によるものが4件（22.2%）、販売事業者によるものが4件（22.2%）、他工事業者によるものが3件（16.7%）となっている。
- 現象別に見ると、漏えいが13件と全体の72.2%を占め、続いて、漏えい爆発が3件（16.7%）、CO中毒が2件（11.1%）となっている。

（表-1、図-1、表-2参照）

【B級事故】①死者1名以上4名以下、②重傷者2名以上9名以下、③負傷者6名以上29名以下、④これらと同等以上の人身被害が認められるもの、⑤多大な物的被害で直接被害総額1億円以上2億円未満、⑥その発生形態、災害の影響程度、被害の態様、テレビ、新聞等の取扱い等により社会的影響が大きいと認められるもの。

【一般消費者等】液化石油ガスを燃料として生活の用に供する一般消費者のほか、冷暖房や飲食物の調理のための燃料として業務の用に供する者、蒸気の発生又は水温の上昇のための燃料としてサービス業の用に供する者を含む。

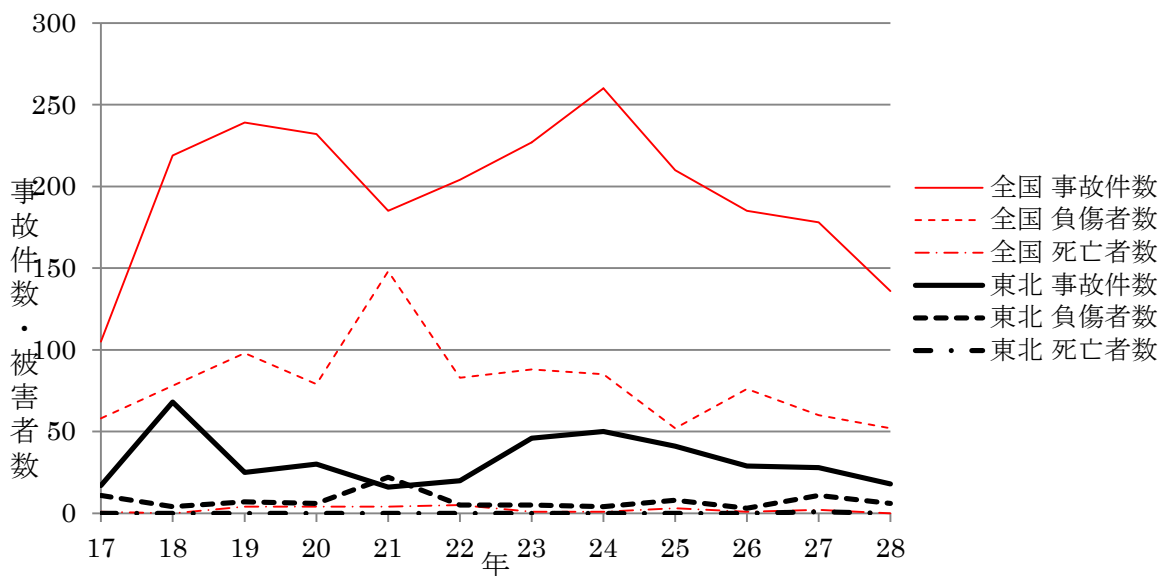
表一 年別事故発生件数・被害者数の推移

暦年（平成）		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
全国	事故件数	105	219	239	234	185	204	227	260	210	187	178	136
	（B級事故以上）	(1)	(2)	(5)	(4)	(8)	(6)	(3)	(3)	(3)	(2)	(4)	(1)
	（CO中毒事故）	(10)	(5)	(11)	(6)	(14)	(8)	(10)	(8)	(4)	(3)	(4)	(9)
	死亡者数	1	0	4	4	4	5	1	1	3	1	2	0
	負傷者数	58	78	98	79	148	83	88	85	52	76	60	52
東北	事故件数	17	68	25	30	16	20	46	50	41	29	28	18
	（B級事故以上）	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)
	（CO中毒事故）	(1)	(1)	(0)	(1)	(2)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(2)
	（雪害事故）	-	(60)	(0)	(7)	(2)	(4)	(32)	(32)	(24)	(16)	(16)	(4)
	対全国比（%）	16.2	31.1	10.5	12.8	8.6	9.8	20.3	19.2	19.5	15.5	15.7	13.2
	死亡者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
負傷者数	11	4	7	6	22	5	5	5	8	3	11	6	

注1：（B級事故以上）及び（CO中毒事故）の（ ）記は、事故件数の内数。

注2：負傷者にはCO中毒事故の症者を含む。

図一 年別事故件数・被害者数の推移



表二 平成28年のLPガス事故発生状況（東北支部管内）

【原因者別】

原因者別	件数	割合
雪害	4	22.2%
他工事業者	3	16.7%
一般消費者等	5	27.7%
販売事業者	4	22.2%
保安機関	1	5.6%
不明	1	5.6%
合計	18	100.0%

【現象別】

現象別	件数	割合
漏えい	13	72.2%
漏えい爆発	3	16.7%
漏えい火災	0	0.0%
漏えい爆発・火災	0	0.0%
CO中毒	2	11.1%
合計	18	100.0%

注：合計は、端数処理のため100%にならない場合あり。